

iv. 中期財政計画（財政健全化）

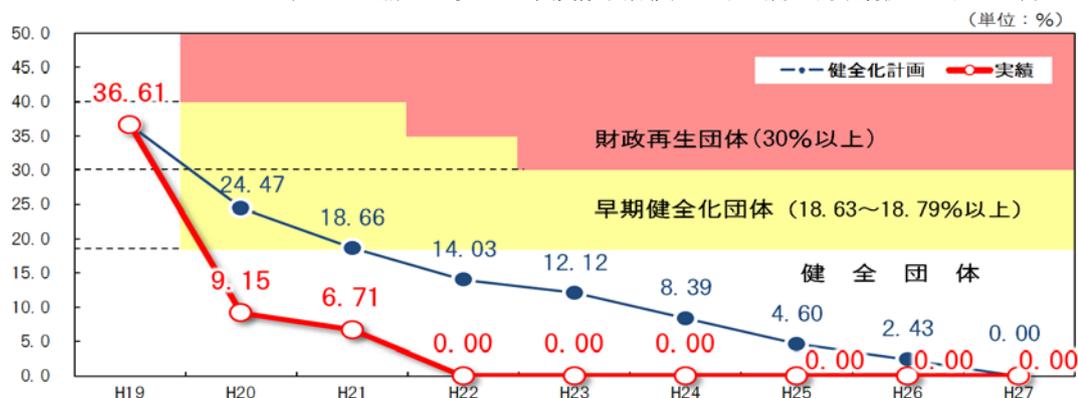
1. 新・留萌市財政健全化計画に基づく健全化判断比率の推移

「財政再生団体への転落回避」と「地域医療の確保」を目的に平成21年度から平成27年度まで取り組んだ財政の健全化度を示す「健全化判断比率の推移」については、下記のとおりの実績となっています。

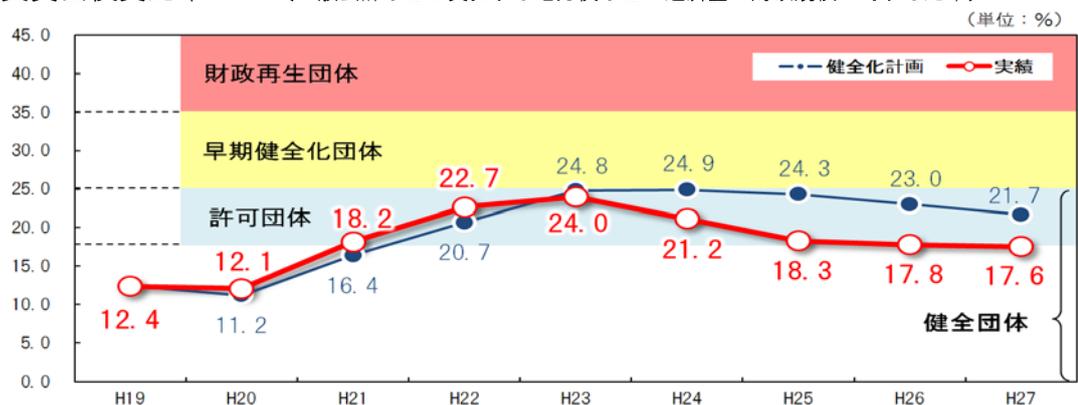
- (1) 実質赤字比率 [一般会計を対象とした実質赤字額の財政規模に対する比率]

一般会計(普通会計)は、黒字を維持しました

- (2) 連結実質赤字比率 [全ての会計を対象とした実質赤字額(資金の不足額)の財政規模に対する比率]



- (3) 実質公債費比率 [一般会計などで負担する地方債などの返済金の財政規模に対する比率]



- (4) 将来負担比率 [一般会計などで将来負担する実質的な負債の財政規模に対する比率]



2. 中期財政計画の5つの財政規律

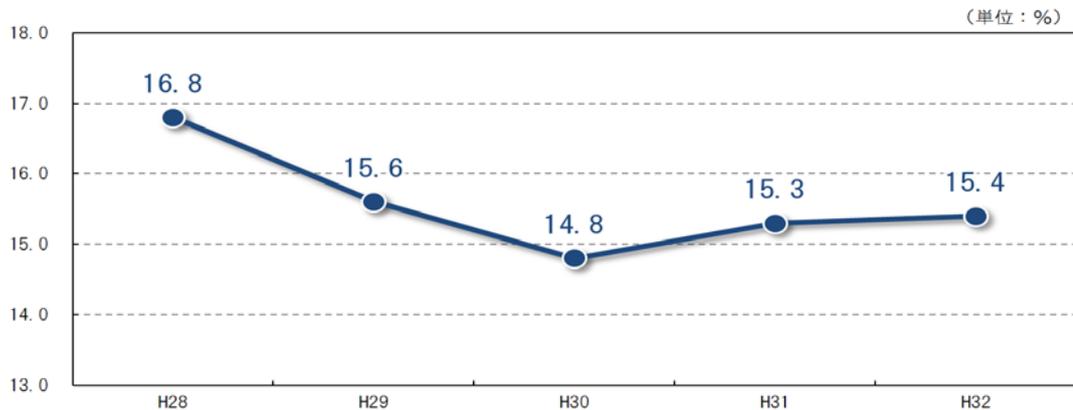
規律ある財政運営を行うために守るべき財政規律として、下記のとおり5つの基準を設定しております。

(1) 連結実質赤字比率

全会計連結ベースで黒字を維持するよう努める

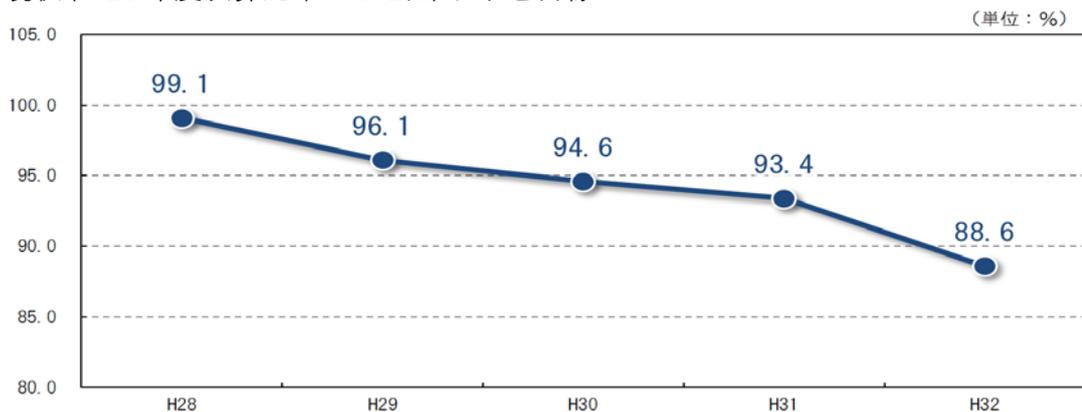
(2) 実質公債費比率

平成32年度の比率は16%以下となるよう努め、将来的には全道市平均を目標



(3) 将来負担比率

現状(H26年度決算比率109.2%)以下を目標



(4) 市債発行額(事業債)の基準

各年度の投資事業債発行額10億円、計画期間内総額50億円以内となるよう努める

(5) 財政調整基金残高

標準財政規模の20%以上の残高確保を目標